

企業誘致・投資促進課

1 戦略的企業誘致の推進

＜予算額 2,249,290千円＞

利便性の高い交通インフラ、充実したサプライチェーン、安定した電力や水の供給、温暖な気候など、優れた操業環境に加え、優遇制度、規制緩和等をセールスポイントに、地域経済への生産・雇用の誘発効果が期待できる企業等を幅広く誘致するとともに、本県経済を牽引する水島コンビナートの立地企業など、県内拠点の維持・発展に向けた設備投資を促進し、地域経済の活性化や新たな雇用の創出を図る。

(1) 主要ターゲット

- ・食料品製造業など多くの雇用を創出する企業や、EV関連製造業等原材料供給や部品製造などサプライチェーンの構築を通じて県内企業への取引拡大につながる企業
- ・玉島ハーバーアイランドへの日本エアロフォージ社を核とした航空機産業の集積
※ 熱処理、表面処理等に優れた技術、材料試験を行う専門的な企業など
- ・先端的な試験研究拠点や新製品や新技術など新たな価値を創造するイノベーション拠点の設置など、海外拠点との差異化を目指す企業
- ・安定した良質な雇用の創出を通じた、本県への仕事と人の流れを加速させるための首都圏等からの本社機能移転や支店等の開設の促進

(2) 企業誘致推進体制

「岡山県企業誘致推進協議会」、「岡山県企業立地協議会」及び「岡山県政策推進会議」の3つの推進体制で強力に企業誘致活動を展開する。

「企業誘致対策マトリックス」により、各種規制の再検証や新団地開発の支援に向け、関係各課が一丸となって取り組む。

(3) 企業誘致活動等

首都圏、関西圏、中京圏の本県出身者等のネットワークも活用し、投資情報の収集と本県のPRに努めるとともに、生活面の支援や人材確保などへのきめ細かいワンストップサポートや時機を見た知事のトップセールスを行う。

民間の知恵とネットワークを活用し、全国展開する不動産仲介業者や信託銀行等へ誘致活動を委託する成功報酬型企業誘致活動にも取り組む。

(4) 投資促進

既立地企業を巡回訪問し、事業活動上の問題点や設備投資情報等を収集するとともに、製造工場の拠点化・集約化や操業の継続と雇用の維持又は創出につながる設備投資について支援を行うことにより、県内への投資を促進する。

(5) 情報発信・用地確保等

東京、大阪で企業立地セミナーを開催するほか、展示会へのブース出展、メールマガジンの配信などにより本県の優位性を発信するとともに、企業へのアンケート実施等により投資動向の情報収集を行う。

用地不足に対応するため、市町村等と連携を図りながら、遊休地や空き工場等の民有地情報の収集を促進する。また、民間のネットワークを活用したマッチングを行う。

〈参 考〉 企業誘致の状況（件数）（令和2年3月31日現在）

年度別		H 27	H 28	H 29	H 30	R 1
誘致件数		25	28	30	27	30
業 種 別	製造業	15	14	23	16	19
	流通業	7	10	5	7	9
	その他	3	4	2	4	2
	計	25	28	30	27	30
本 社 所 在 地 別	首都圏	5	4	5	4	6
	中部東海圏		1	2	2	3
	関西圏	6	7	7	4	4
	中四国	3	1	4	3	
	九州	2	1			1
	岡山県内	9	14	12	14	16
計		25	28	30	27	30
地 域 別	県南内陸	9	11	11	8	15
	県南臨海	8	5	9	11	8
	県中北部	8	12	10	8	7
	計	25	28	30	27	30
用 地 別	県営団地	4	10	17	13	9
	市町村営団地	8	7	6	4	5
	民地	11	7	6	6	14
	自社敷地内	2	4	1	4	2
	計	25	28	30	27	30

（その他）アニメーション制作拠点 等

2 工業団地等の整備

＜予算額 88,546千円＞

地域の特色を生かした産業の活性化を目指す市町村による売れる団地づくりを強力に支援する。

(1) 産業団地開発調査への支援

開発候補地の選定など新たな産業団地の開発可能性を調査する適地調査や、廃校や廃工場の跡地等の活用候補地の選定など新たな産業団地の活用可能性を調査する適性調査、及び市町村の開発スピードアップ等のため、農村産業法に基づく市町村実施計画の策定や民間活力の導入を目指した基本構想等の策定を支援する。

(2) 市町村営団地の開発促進

産業団地開発に関連して実施する道路、排水関係施設、上下水道施設、公園・緑地等の公共施設の整備や地区計画策定、開発手続等を支援する。

(3) その他の支援

県管理道路の整備や公共残土の活用といった各種支援メニューを取り揃えるとともに、用地開発に関するマニュアルや部局横断のマトリックス組織を活用した開発サポートを行う。

〈参 考〉分譲中の団地の状況（令和2年3月31日現在）

所 管 部	団 地 名		完了年度	分 譲 面 積 (ha)	分 譲 済		分 譲 中	
					区画	※ 面積(ha)	区画	面積(ha)
産 業 ・ 流 通 等 団 地	工 業 ・ 流 通 等 団 地	吉備高原都市工場公園	S 58	2.1	2	1.6	1	0.5
		久米産業団地	H 5	38.2	21	30.5	2	7.7
		岡山リサーチパーク	H 5	11.1	27	10.5	1	0.6
		吉備高原都市産業区	H 10	14.5	9	13.7	1	0.8
		真庭産業団地	H 14	34.0	30	31.8	3	2.2
	小 計			99.9	89	88.1	8	11.8
土 木 部	臨 海 団 地	笠岡港港町地区	S 63	27.9	25	26.0	2	1.9
		玉島ハーバーアイランド	造成中 H12～分譲	89.0	46	74.1	5	14.9
		小 計			116.9	71	100.1	7
県 民 生 活 部	干 拓 業 用 地	日生町 浜山干拓地	S 61	4.4	5	3.9	1	0.5
		合 計	8 団地	221.2	165	192.1	16	29.1
分譲済団地を含めた合計		31 団地	743.0	521	713.9	16	29.1	

※ 事業用借地面積は分譲済面積に含む。

3 岡山県総合展示場「コンベックス岡山」の管理

“人・モノ・情報”の交流拠点である「コンベックス岡山」について、指定管理者制度により、効率的でサービスレベルの高い施設運営を実施する。

- ・管理運営主体（指定管理者）：コンベックス岡山コンソーシアム（指定期間：R元～5年度）